

予の巴彥布拉克に着するや公爵台吉以下五六名直に來り訪へり。十日滯在、現汗王の老福晋に謁せり。蓋し汗王は、當時北京に參觀して不在なりき。

八、汗王の老福晋ラオフォーチンに會見

會見の豫定時午前十時に近づく頃美麗に裝飾せる馬三頭を送り來る。即ち一は予、一は馬守備、他は通譯の乗用にて、導かるゝまゝ其處に赴く。斯て汗王の幕營に近づけば、出迎の人々余等を案内して幕内に入らしむ。應接用の氈幕は、其中徑約五米突正面に大佛壇を設けて、數箇の佛像を安置し、佛壇は金銀珠玉を以て鑲めたること、我國と異ならず。而して老福晋は華衣(正裝用)を着し、頭に黑色の笠敷様なる帽を戴き、文武官及喇嘛共に十數名を隨へ徐々幕内に入り來つて左側の椅子に憑るや、其の左右に二名の侍女後方に一名の侍從喇嘛附添ひ自餘は皆幕外に佇立す。是に於て余は一應の挨拶を畢り、右側に設けし三脚の椅子に着き、聽て雜談に移る。

老福晋の
驚愕

老福晋は頻りに我國の人情風俗を尋ね。談話中予は彼の佛壇を指さして、我國亦此の如しと説くや、忽ち老福晋は、眼を見張り舌を出し、一見非常に愕けるものゝ